



10周年記念に寄せて ご縁のある方からのメッセージ

『医療者の2つの使命』

しゃくしゃく
～練られた品性 & 綽々たる余裕～

樋野興夫先生

順天堂大学名誉教授
一般社団法人がん哲学外来理事長

がん患者さんやご家族の不安や悩みに対し“対話の場”として、複数のがん患者さんやご家族が集い語り合う「メディカルカフェ(がん哲学外来カフェ)」が全国に広がり注目されています。
福井県済生会病院メディカルカフェは病院の中で開催しており、多職種のスタッフが運営に参加しています。そして、ピアサポーターさんをはじめとしたがん患者さんやそのご家族の方のご協力をいただいて今日まで開催を続けることができ10周年を迎えることができました。
がん哲学外来を始められ、福井へ何度も来られている樋野興夫先生から10周年を迎える福井県済生会病院メディカルカフェへたくさんのメッセージが届きました。



スタッフへ

◇「医療者の2つの使命」

- (1)「学問的、科学的な責任」で、病気を診断・治療する 学者的な面
- (2)「人間的な責任」で、手をさしのべる 温かい人間としての関係



チャウチャウ犬のような癒しの風貌の樋野先生



カフェに関わる全ての方へ

◇「偉人には、気体・液体・固体の3つのタイプがある」

新渡戸稲造は「気体はガス性に似て名声は広がっているが、接してみると大した印象のない人、液体は水が氾濫するように世間の一時の人気を得て、世の中に利益をもたらすが、総合すると後に残るものはない人、固体は芳しさはガスのように広がることもなく、水のように流れることもないが、その人自体に含蓄されており、近づけば近づくほど真価が感じられる人とのことである」と語っている。

さらに・・・

「ニューモア＝you more」の心得

「種を蒔く人になりなさい」の訓練

「個性が引き出される」の実践

「偉大なるお節介症候群10ヶ条」
& 「医療者の2つの使命」の復習



がん哲学外来カフェの理念は、
「個性と多様性: 樋野動物園」ですね！



三角形の法則

重心：信じる心
内心：自分を見つめる心
外心：他者を見つめる心

このメッセージの受け取り方はその人次第。
その時の自分の心身の状態で感じ方も違うでしょう。
あなたはどうか受け取りましたか？

メディカルカフェってどんなところ？



がん患者さんやご家族の不安や悩みに寄り添う“対話の場”として、福井県では福井県済生会病院においてメディカルカフェを2011年から毎月1回開催しています。
『1人で悩まずに仲間や医療スタッフと話してみませんか？
きっと心が軽くなります』をメッセージに、診療は行いませんが、多職種による多形態のサポートを提供しています。



メディカルカフェの様子

参加
無料

日時： 毎月第1金曜日

[午前]10:00～12:00 ※12:00～13:00 休憩

[午後]13:00～15:00 ※13:00～ ミニ講義

(30分程度)



★ メディカルカフェではこのようなこともご相談できます！ ★

がん哲学外来

1組目 10:00～、2組目 10:30～

がんで悩んでいる方やそのご家族と医療者がじっくり語り合う場です。

●担当医師： 宗本義則、土田敬

就労支援相談会

13:00～15:00

ハローワーク福井の就職支援ナビゲーターが、がん患者さんの就労に関するご相談をお聞きます。(事前予約可)

脱毛ウィッグ相談会

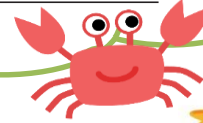
14:30～16:00

頭皮、ウィッグの専門家に脱毛やウィッグについてご相談ができます。

いくつかの業者が交代で対応します。

詳しくは、福井県済生会病院のホームページをご覧ください！

<https://www.fukui-saiseikai.com/>



メディカルカフェのあゆみ ～Part1～

2011年8月5日に第1回開催となった福井県済生会病院のメディカルカフェですが、運営にはいろいろな方のご協力がありました。特に第1回目から参加していただき、途中からはピアサポーターとして自らの体験をもとに参加者の方々に寄り添って下さった伊藤重一さん[がん患者ピアサポートふくい代表]との思い出は尽きません……。



2011年8月5日 第1回
参加者の方と話をする伊藤さん



リレーフォーライフのルミナリエに
メッセージを書く伊藤さん



2019年10月 第99回
「みんなで語ろう」を誠実に進行される伊藤さん
伊藤さんのお人柄がひしひしと感じられました

メディカルカフェ、がん哲学外来のお問い合わせ先
がん相談支援センター(集学的がん診療センター)
TEL (0776) 28-1212(直通)